

物部川水系物部川の渇水対応について

～利水者との協議の結果、永瀬ダムからの補給量を更に調整します～

○物部川流域では、少雨傾向が続き、今後1週間程度にわたりまとまった降雨の予測もないことから、永瀬ダムの貯水率低下が見込まれます。
(本日9時時点の永瀬ダム貯水率(非出水期の利水容量で換算):約52%)

○このような状況を受け、各利水者との協議の結果、令和6年12月11日12時より永瀬ダムからの補給量を調整しておりましたが、本日2月25日12時より永瀬ダムからの補給量を更に調整することとなりました。

※各利水者の節水率は別紙のとおり

○永瀬ダムの貯水率が0%となるのは、今後無降雨・無節水が続き、かつ永瀬ダムが通常の運用を行った場合、3月21日の見込みであるのに対し、今般、永瀬ダムからの補給量を更に調整することにより約20日間延長する見込みです。

【問い合わせ先】

物部川渇水調整協議会

国土交通省 四国地方整備局 (○: 主な問い合わせ先)

高知河川国道事務所 (物部川渇水調整協議会 事務局)

電話 088-833-0111(代表)

○事業対策官

河川管理課長

みやじ けんいち
宮地 憲一

やまだ かずひろ
山田 和弘

令和7年 2月25日

【各利水者の節水率】

■水利流量【12/1~3/20】

日 時	節水率	
	合同堰 (3.01m ³ /s)	統合堰 (2.98m ³ /s)
令和6年12月11日12時～	30%	30%
令和7年 2月25日12時～	50%	50%